

「電気電子情報数学及び演習 I」 課題 2

問 1. 以下の問いに答えよ。

- (1) 区間 $[-1, 1]$ 上の一様分布に従う確率変数を X とする。 X の確率密度関数 $f(x)$, 期待値 $E(X)$, 分散 $V(X)$, 標準偏差 $D(X)$, 累積分布関数 $F(x)$, モーメント母関数 $M_X(t)$ を求めよ。
- (2) 確率密度関数 (5.10) (教科書 p.91) を持つ指数分布に従う確率変数を X とする。 X の期待値 $E(X)$, 分散 $V(X)$, 標準偏差 $D(X)$, 累積分布関数 $F(x)$, モーメント母関数 $M_X(t)$ を求めよ。

問 2. 教科書 p.100, 表 5.5 の確率分布に従う確率変数を X とする。以下の問いに答えよ。

- (1) X 期待値 $E(X)$ を求めよ。
- (2) X の分散 $V(X)$ を求めよ。

問 3. コインを投げて初めて ^{おもて}表 が出たときの試行回数を X とする。例えば, 裏, 裏, 表 となったとすると 3 回目に初めて表が出たので, この場合 $X = 3$ である。以下の問いに答えよ。

- (1) X の期待値 $E(X)$ を求めよ。
- (2) X の分散 $V(X)$ を求めよ。

問 4. 区間 $[0, 1]$ 上の一様分布に従う確率変数を X とする。以下の問いに答えよ。

- (1) X の期待値 $E(X)$ を求めよ。
- (2) X の分散 $V(X)$ を求めよ。
- (3) X の標準化 Z を求めよ。
- (4) Z はどのような分布に従うか?

問 5. 教科書 p.91, 式 (5.10) の確率密度関数 $f(x)$ を持つ指数分布に従う確率変数を X とする。ただし, 簡単のため $\lambda = 1$ とする。以下の問いに答えよ。

- (1) X の累積分布関数 $F_X(x)$ を求めよ。
- (2) $Y = X/2$ と変数変換する。 Y の累積分布関数 $F_Y(y)$ を求めよ。
- (3) Y の確率密度関数 $f_Y(y)$ を求め, そのグラフを書け。

解答 問 1 (1) $f(x) = \begin{cases} 1/2, & -1 \leq x \leq 1, \\ 0, & \text{それ以外,} \end{cases} \quad E(X) = 0, \quad V(X) = 1/3, \quad D(X) = 1/\sqrt{3},$

$$F(x) = \begin{cases} 0, & x < -1, \\ (x+1)/2, & -1 \leq x \leq 1, \\ 1, & x > 1. \end{cases} \quad M_X(t) = (e^t - e^{-t})/2t. \quad (2) \quad E(X) = 1/\lambda, \quad V(X) =$$

$$1/\lambda^2, \quad D(X) = 1/\lambda, \quad F(x) = \begin{cases} 0, & x < 0, \\ 1 - e^{-\lambda x}, & x \geq 0. \end{cases} \quad M_X(t) = \lambda/(\lambda - t), \quad t < \lambda.$$

問 2 (1) $E(X) = 5/3$ (2) $V(X) = 10/9$

問 3 (1) $E(X) = 2$ (2) $V(X) = 2$

問 4 (1) $E(X) = 1/2$ (2) $V(X) = 1/12$ (3) $Z = 2\sqrt{3}(X - 1/2)$ (4) Z は区間 $[-\sqrt{3}, \sqrt{3}]$ 上の一様分布に従う。

問 5 (1) $F_X(x) = \begin{cases} 0, & x < 0, \\ 1 - e^{-x}, & x \geq 0. \end{cases} \quad (2) \quad F_Y(y) = \begin{cases} 0, & y < 0, \\ 1 - e^{-2y}, & y \geq 0. \end{cases}$

(3) $f_Y(y) = \begin{cases} 0, & y < 0, \\ 2e^{-2y}, & y \geq 0. \end{cases} \quad \text{グラフは省略}$